

5 歳児健診シンポジウムのお知らせ

栃木県小児保健会では、11 月に以下の 2 つの栃木県内の 5 歳児健診に関するシンポジウムを開催します。ご関心のある方はご参加お願いいたします。いずれも参加費は無料です。

1. 栃木県内の市町及び広域健康福祉センター職員向け

「栃木県における 5 歳児健診の現状確認と普及のためのシンポジウム」

- (1) 主 催 栃木県小児保健会、後 援 栃木県
- (2) 開催日 令和 7 年 11 月 18 日（火）午後 2 時～4 時
- (3) 開催場所 宇都宮市南図書館ホール B,C（宇都宮市雀宮 56 番地 1）
- (4) 参加者 栃木県内の市町母子保健担当課、栃木県こども政策課、広域健康福祉センター健康支援課、関連職種の方
- (5) 参加費 無料、申し込み不要
- (6) シンポジウムの内容

5 歳児健診実施に当たり、関係職種の確保、健診実施の方法、健診後の紹介先・対応について、先行して行っている市の事例を参考に話し合っていきます。

① 実施自治体からの発表（問診票、健診方法、健診後の体制等）

- ・宇都宮市子ども発達センター：宇都宮市の 5 歳児健診の実施状況（2 段階方式）
- ・足利市子ども相談課：足利市の 5 歳児健診の実施状況（集団健診方式）
- ・大田原市子ども支援課：大田原市の 5 歳児健診の実施状況（巡回方式）

② 助言者

- ・大塚美幸（栃木県庁こども政策課 課長補佐）
- ・渡邊文子（栃木県公認心理師協会 会長）
- ・白石秀明（獨協医科大学小児科 主任教授、栃木県小児保健会会長）
- ・門田行史（自治医科大学小児科 准教授）
- ・小澤武史（おざわ小児科医院院長、宇都宮市小児科医会会長）
- ・下泉秀夫（国際医療福祉リハビリテーションセンターなす療育園施設長）

2. 小児科医及び関係職種向けの公開シンポジウム

- (1) 主 催 栃木県小児保健会、日本小児科学会栃木県地方会
- (2) 開催日 令和 7 年 11 月 30 日（日）午後 4 時～5 時（当日 4 時まで日本小児科学会栃木県地方会が開催されていますが、その後に開催いたします）

(3) 場 所 自治医科大学医学部教育・研究棟 (自治医科大学内、栃木県下野市薬師寺 3311-1)

下図の 1 の建物。

(4) 参加者 日本小児科学会栃木県地方会参加者およびは市町及び広域健康福祉センター等の関係者
日本小児科学会栃木県地方会は会員のみ参加ですが、シンポジウムは公開シンポジウムになっていますので、参加資格はありませんので、関係者の方が自由に参加できます。

(5) 参加費 無料、申し込み不要

(6) 発表者・発表内容

- ① 白石秀明 (獨協医科大学小児科 主任教授、栃木県小児保健会会長) : 全国の動向について
- ② 門田行史 (自治医科大学小児科 准教授) : 大学病院としての取り組み、下野市の現状について
- ③ 小澤武史 (おざわ小児科院長、宇都宮市小児科医会会長) : 医師会、小児科医会としての対応について、宇都宮市の現状について
- ④ 山岸裕和 (国際医療福祉リハビリテーションセンターなす療育園) : 大田原市の現状について



連絡先：国際医療福祉リハビリテーションセンターなす療育園 下泉秀夫

TEL:0287-20-5100、FAX:0287-20-5121

e-mail: shimoizumi@ihwg.jp